平成27年

2月23日

まいるたうん

5

防災」をテー

7

にして年度ごとに

発行元 東京新聞 南千住専売店 Tel3803-1781 発行責任者 鬼塚 佳代子 Tel 090-2657-0300

体 ださ

防災まち歩き言南千

住

ニバ

1

サ

ルウ

オ

1

2

時

間 石

災

浜ふ

れ

あ

館

まで

(所要時

間

1

5

人ひとりが、

地

震

から自分や家

サ ハルウ 三月十五日に南千住におい オークが 行われます。 7 ユ



ユ ニバー ゖ ル ウォ] ク)は、 平成17年度

2 回 目 0 実施 になります。

内の各地区で実施し

てお

南千

住は

ます。 子連れ で、 使用され 避 高 |難場| 齢 その方のペースで歩いて頂けます。 グル の方、 0 方、 所)] ている方、 年齢性別問わずに参加でき 杖やシル プごとに分か バー 障 が 1 力 れて歩きます \mathcal{O}] 公衆電 や車 あ のる方や イス

消 の化 る・ 場AED (自動体) 除 か 細 動

防災広場、

地

震からもうすぐ4

年

経

ちま

す。

日

平成23年3月

11

日

東日本を襲

0

た 本

防災の最

大の敵は忘災

一瑞光小学校校庭を9時半頃に出 発 ですが

まだ大丈夫」と思い

込

ん

で

L

ま

11

が

地

震防災の主役は区

民

人ひ

「界有数の地震大国です。

します。 きま 体 目 ょ を 験や 防 り 確 災広場 す。 危 認 救 険 チ 命 な 7 で 場 口 害時に役立 エ 処 が所や物 置 ŋ は ツ ま ク 0 方法 ポ す。 水 を体験 消 イントの など防 ちそうな場 化器を ま た、 L 災訓 南千 て知 歩くことに 使 0 派所や物 た実践 練を致 住 って 五 頂 Т



その くさん 災という視点で歩くことで、 「あ これは昨年参加された方の感想です ユ あとの 6 = あり、 バ ためて自分達] 活動 サ ル とてもよい機会とな に活かせる ウオ 0 クでの 住 んで 気付 出 11 る 会 きが 町 1 0 を防 が

は ●日本の・問合せ先 荒川区社会福祉協議会

∛荒川区南千住1−13−20

3802 - 3338FAX 電話 3802 - 3831

メール vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

日時 3月15日(日) 9時30分~11時30分

コース 第二瑞光小学校~石浜ふれあい館(南千住地区)

集合場所 第二瑞光小学校校庭(南千住5-8-1)

《定員 120名(申込み順)参加費 無料

申込み方法 電話、FAX、Eメール、はがきで氏名、住所、 『年齢、性別、電話番号、障がいの有無(車いす使用の有無、 7付き添いの有無)をお知らせください。3月6日**必着。**

後日参加証を送付致します。

ご参 安全 をどう守るか 貴方を貴方の周りの大切な命を守るため 良 を考え、 地 震でも大丈夫 加 ようにしておくことが必要です。 か、 備 えあ ください。 知 学校や職場 微を入 れば憂いなし」です。 か、 自分が住 れ 通学 加された方には命を 7 \mathcal{O} 施 0 設 B W 地 は 通 で 大丈夫 震が 勤 いく る家は \mathcal{O} ぜ 来 経 カコ 7 路 は

守るささやかな粗品も用意しておりま